

# 鳴門病院だより

## 理念

私達は皆様に信頼される病院づくりを目指し安全な医療を親切に提供することに努めます



日本医療機能評価機構

## 目次：

鳴門市との連携事業『市民講座』が開催されました	1
病院機能評価	2
化学療法室が移転しました 寄贈いただきました	3
看護専門学校校内災害訓練 BCPフォローアップ訓練	4
第60回全国自治体病院学会の優秀演題に選ばれました 遠見院長が表彰されました 行事食	5
年男&年女抱負・決意	6
笑顔輝く職員投票結果 『地域医療支援病院』の紹介率・逆紹介率	7
外来診療案内	8



## 令和4年度 鳴門市と徳島県鳴門病院との連携事業 市民実践講座

### 「心臓の病気や予防について考える」 が開催されました！



令和5年2月23日（木・祝）うずしお会館2階にて、3年ぶりとなる鳴門市との連携事業「市民講座」が開催されました。「心臓の病気や予防について考える」をテーマとして、徳島大学循環器内科の佐田教授と当院循環器内科の山崎副部長が講演をされました。今回は事前申込制のため定員100名としていましたが、約110名ほどの地域住民の皆様にお越しいただきました。講演後の健康相談コーナーでは、佐田教授、山崎副部長のほか、薬剤師、管理栄養士、作業療法士、理学療法士、のみみなさんが市民の方々の様々な相談にのり、アドバイスをしていました。皆様ご協力ありがとうございました。



**佐田教授 講演**

「あなたと大切な家族を心臓突然死から守るためにできること」



**山崎副部長 講演**

「あなたの心臓は疲れていませんか  
～心不全の治療予防～」

## 講演時の様子



## 健康相談コーナー

**薬剤師**



**管理栄養士**



**理学療法士  
作業療法士**





相談コーナーでは、循環器系の病気の疑問や、食事での体調管理、薬の作用、腰痛対策等、普段ゆっくり聞けない疑問を専門分野の方々に聞くことが出来る時間となりました。



## 徳島県鳴門病院は

徳島県北部の中核病院として  
地域の皆さまを支える



## 日本医療機能評価機構の認定病院です

### 「病院機能評価」は日本医療機能評価機構による評価です

病院機能評価とは、...

病院を対象に、組織全体の運営管理および提供される医療について、日本医療機能評価機構が中立的、科学的・専門的な見地から評価を行う  
病院機能評価を通じて、病院の質改善活動を支援している

認定／認定病院とは、...

病院機能評価により、一定の水準を満たした病院は「認定病院」となります。認定病院は、地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院と言えます。



公益財団法人 日本医療機能評価機構  
Japan Council for Quality Health Care

参考URL 病院機能評価事業ホームページ (https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/accreditation/outline/)

### 令和4年度 病院機能評価受審および認定を終えて



副院長 阿川 昌仁

前回、平成29年(2017年)2月に病院機能評価の審査をうけて、約5年の年月がたちました。2021年度内に受審予定であったのが、コロナ禍で延期を2回よぎなくされ、やっと令和4年9月に受審することができました。今回は、3rdG:Ver.2.0となっておりました。このたびは、サーベイヤーである美馬特任副院長がおいででしたので、大船に乗った気持ちでおりました。Ver.2.0は評価項目が89項目と、前回とほぼ同様でありました。令和3年4月に病院機能評価対策委員会を発足し、5月にキックオフミーティングを開催いたしました。その後、月1回の委員会において年間スケジュールを確認し、「自己評価票」の作成を各部署で作成いただくとともに、各種マニュアル、手順書の見直しや前回B評価となっていた項目を中心に改善策がとれているかの確認作業をおこなってまいりました。病棟では、令和2年8月から新型コロナウイルス感染症に対応するために、6東病棟を新型コロナ感染対応病棟へ転換しており、それ以外の一般病棟として、それぞれの病棟でのケアプロセスのリハーサルをおこなってまいりました。

しかし、徳島県内の急速な新型コロナウイルス感染拡大のため、令和4年3月の受審が延期となり、さらに令和4年5月の受審も延期せざるを得ない状況となっ

てしまいました。その間に総合医療情報システムとして、新たに電子カルテがバージョンアップし、認証作業などがより便利となり、各部門間のデータ連携で作業効率がアップしておりました。新電子カルテに慣れたところで、9月にやっと病院機能評価を受審することができ、2日間にわたるサーベイヤーによる審査となりました。書類審査、各領域面接、各部署でのラウンド調査、会議室でのケアプロセス調査がなされました。講評では、評価された項目と改善を提示された項目がありました。指摘があったところの一部として医療安全センターと感染対策委員会とのかかわり合いとして感染制御は独立した組織としての見直しを検討することや、医療安全や医療関連感染制御の研修会の参加率の向上にむけた取り組みをおこなうようにとの指摘がありました。そして、令和5年1月に審査結果報告書が届き、認定の評価をいただきました。救急医療機能では、S評価をいただき、鳴門市の地域医療支援病院として地域連携ニーズに対応しており、さらに、DOA 心肺蘇生や切断指に対する再接着手術など、特筆すべき救急医療機能を提供していると評価いただきました。

今後は、指摘のあった項目について各部署で取り組んでいただき、5年間の認定期間の3年目で改善された内容を報告できるように皆様方のさらなる協力をお願いしたいと思います。

## 化学療法室が 移転しました

令和5年1月に化学療法室が、2階から6階西に移転となりました。以前よりも部屋が広くなり、個室も完備されているので、患者様が周りを気にすることなく、治療や相談をしやすい環境となりました。今後も設備を新しくしたり、より患者様が快適に過ごしていただける環境になるよう、職員一同努めてまいります。

### 化学療法室のご紹介 ▶▶▶

#### ①入口・受付

身体計測が出来たり、入って右側には車いす対応のトイレも完備されています。



#### ②相談室

2部屋の相談室があります。個室なので、周りを気にすることなく、治療について説明を受けることが出来ます。

「相談室2」の部屋では、数種類のウィッグが置いてあります。



#### ③治療室

2部屋の治療室があり、それぞれの部屋にベッドを完備しています。こちらも完全個室なので、周りを気にせず治療に集中していただけます。



#### ④点滴治療スペース

外の景色が見え、明るい雰囲気となりました。リラックスして治療を受けていただけます。今後、リクライニングチェアは新しくなる予定です。



## 特定非営利活動法人 コミュニアル様 ～ご寄贈いただきました～

令和5年2月28日（火）に『特定非営利活動法人コミュニアル』様が来院され、当院へホスピタルアート作品を寄贈してくださいました。作品は総合受付前の待合スペースに貼らせていただいております。マスキングテープを用いた暖かみのある作品のおかげで、当院の待合スペースの印象も優しい雰囲気となりました。ありがとうございました。



コミュニアル理事長 永廣 信治 様



一つ一つのデザインが違います。来院時の際はどうぞご覧になってください。



コミュニアル様では、主にマスキングテープを用いた壁面アートの制作を行われています。

# 校内災害訓練

徳島県鳴門病院看護専門学校では、災害意識を高め災害発生時の基本的行動様式を身に付けるために、年3回の災害訓練を行っています。

令和4年12月、令和5年1月に各学年に対して、災害避難グッズの確認や防災グッズの作成、避難経路の確認を通して、防災への意識向上を図りました。また、防災クイズを行い、災害時の対応について考えることができました。

## 【防災グッズの作成】



## 【各自が準備した災害グッズの確認】



教員による説明の後、  
・各自が準備している災害グッズの確認  
・新聞紙で食器、スリッパ作成  
・学内・病院の避難経路の確認  
・知って役立つ！防災クイズ(地震編)  
を実施しました。

## 【避難経路の確認】



防災については、定期的に確認・準備をしていけるよう心掛けていきましょう★

答え 1. ② 2. ① 3. ②

### —知って役立つ！防災クイズ（地震編）—

※実施したクイズの一部抜粋です。

- 下記の中で、地震が起きたとき、一番先にすることはなんですか？  
① ドアや窓を開ける ② 自分の身を守る ③ 携帯電話を探す
- 家にいるときに大地震が発生し、自分より体重の重い人が倒れて動けなくなっています。あなたが取るべき行動はどれでしょうか？  
① 毛布で体全体をくるんで運ぶ ② ひもをわきの下に巻いて運ぶ  
③ ジャンパーを着せて襟を引っ張って運ぶ
- 地震発生後、倒れた家具などに足を挟まれて長時間身動きできずに苦しんでいる人がいます。あなたがとるべき行動はどれでしょうか？  
① 家具を持ち上げ、助け出す ② そのままにして援助隊の到着を待つ  
③ 挟まれている足をマッサージする

## BCPフォローアップ訓練を行いました



徳島大学  
環境防災研究センター  
湯浅 恭史講師



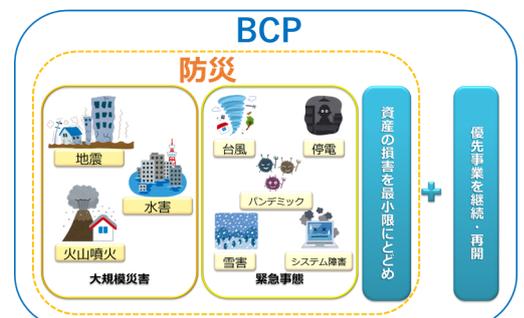
令和5年3月2日（木）に徳島県保健福祉部医療政策課主催で、当院で策定しているBCP（業務継続計画）が災害時に機能するのかなどを確認するための机上訓練を行いました。

今回の訓練には、徳島大学環境防災研究センターの湯浅 恭史講師にお越しいただき、大規模災害発生のシュミレーションを行いました。参加者を7グループに分け、グループ内で進行役等を決め、その時々で起こる事態に関する対応をディスカッションしました。

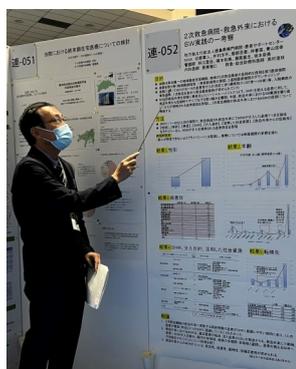
県北部の災害拠点病院として、災害時でも迅速に対応できるよう、職員一同努めてまいります。

### 医療施設のBCPの目的

- ① 職員を守る
- ② 施設の安全を守る
- ③ 医療の継続を図る
- ④ 医療の復旧を遂げる



## 第60回全国自治体病院学会(沖縄)より 優秀演題に選ばれました！



当院の医療社会福祉課の郡課長が、令和4年11月10日(木)・11日(金)で開催された第60回全国自治体病院学会で発表した演題が、地域医療・連携・福祉分科会部門において、優秀演題に選ばれました。おめでとうございます！



### 『二次救急病院・救急外来領域における ソーシャルワーク実践の一考察』

MSW ○郡 章人、井村 洋平、服部 百恵、林 春菜、青山 浩幸  
看護師 林 江里佳、楠本 和美、瀬尾 直生、坂本 奈美、溝渕理恵子  
内科医師 長樂 雅仁、救急総合診療科医師 奥村 澄枝

※発表された演題は、全国自治体病院協議会雑誌の2023.3月号に掲載されています。

令和5年1月27日(金)

## 邊見院長が、徳島労働局より表彰されました



邊見院長が、労災保険診療費審査委員を務めている徳島労働局より、これまでの功績をたたえられ表彰されました。

邊見院長は15年の長い期間にわたり、審査委員を務められています。今後の更なるご活躍を祈念いたします。

おめでとうございます！

### 栄養管理科の行事食

～おせち料理2023ver.～



<献立>

赤飯  
煮しめ(高野豆腐、海老、里芋、人参、昆布巻きなど)  
酢の物・黒豆・清汁  
練り切り(水仙)

～節分料理2023ver.～



<献立>

海鮮寿司  
ブロッコリーの蟹あんかけ  
吸物(絹豆腐)  
ぼんかん・節分豆

2023  
 私たちの  
**年男&年女**  
**抱負・決意**

今年の干支「卯」生まれの皆様

に年頭にあたり、ご自身の抱負

決意を掲げていただきました。



脳神経外科

大島 義憲

今年で還暦を迎えます。体力の衰えも自覚してきているので、もう一度鍛え直して頑張ります。病院の皆様、今年もよろしくお願いいたします。

大島 義憲



検査技術科

阿部 理佐子

看護師になりもうすぐ2年が経とうとしています。部署異動があり、まだまだ慣れない業務や分からないこともたくさんあり毎日奮闘しています。

今年は仕事もプライベートも充実できるような更に努めていきたいです。よろしくお願いいたします。

渡部 茉佑

鳴門病院に入職してもうすぐ2年になります。多くの方々に助けいただきながら忙しくも充実した日々を過ごしています。

今年は今まで以上に仕事を頑張って、検査技師としてより一層成長していきたいです。今年もよろしくお願いいたします。

阿部 理佐子

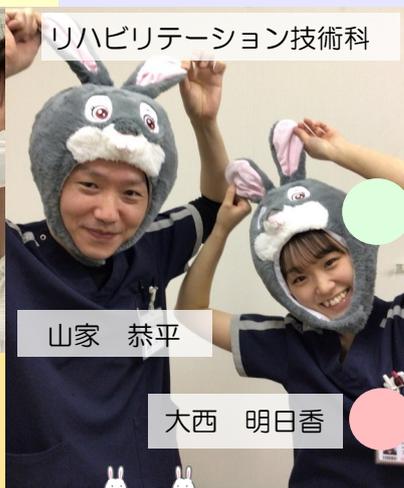


3階東病棟

酒井 彩花



渡部 茉佑



リハビリテーション技術科

山家 恭平

大西 明日香

今年の仕事面において飛躍の年になるよう、また、家庭も疎かにならぬよう、二兎を追って二兎とも得るつもりで、獅子搏兔の気持ちを持って頑張ります。

山家 恭平

入職して2年が経とうとしています。部署異動を経てたくさんの経験をさせていただき、毎日学びの日々です。

去年の反省としては無駄遣いがすごすぎたので、今年の抱負としては懸命に物欲を抑えたいと思っています。

今年もよろしくお願いいたします。

酒井 彩花

入職して2年目を迎えました。部署移動などもあり、沢山先輩方に助けいただきながら頑張っています。今年も、引き続き笑顔で大切に頑張っていきたいです。

また、愛犬との写真を撮る時カメラ目線を貰えるよう頑張りたいと思います！

高瀬 由加里



6階東病棟

高瀬 由加里



薬剤科

石井 大志

うさぎは草や野菜を食べますが、私は野菜は嫌いです。ですので、野菜は薬と思って我慢して食べています。せめて今年だけはもう少し我慢して多めに野菜を食べます。

でも天ぷらはかき揚げが一番好きです。

石井 大志

1975  
うさぎの  
つぶやき

一日一善

診療情報管理課  
福池 加奈子



救急総合診療科  
田中 千夏



産婦人科外来  
北林 美由紀



一念通天！

健康第一！



ICU

脇田 志穂

4階東病棟

江戸田 恵理子

女子力UPで頑張ります



## 『笑顔輝く職員』投票結果



11月の1ヶ月間あいさつ運動を実施しました。笑顔が素敵だった職員や元気なあいさつをしていた職員に『ベストスマイル賞』『元気一番賞』『ムードメーカー賞』『爽やか賞』の4部門で投票が行われ、仕事納め式にて表彰を行いました。

これからも、あいさつに笑顔とまごころを添えて、笑顔あふれる職場にしましょう。



### ベストスマイル賞

4階東病棟 島 恵美子

今回このような素晴らしい賞を頂き、感無量です。ひとえに、笑顔で働ける楽しい職場に恵まれたおかげです。忙しさの中でも、笑顔や優しさを届けられるよう頑張れたらと思います。投票して下さった皆様、ありがとうございました。



### ムードメーカー賞

4階東病棟 坂東 麻

この度はこのような賞を頂き、大変光栄に思います。ムードメーカーには程遠いですが、楽しい職場で仕事をしていることで、自然とこの賞を頂けたと感じています。これを励みに、さらに笑顔と活気にあふれた職場づくりに貢献できる様、頑張りたいと思います。ありがとうございました。



### 元気一番賞

4階東病棟 尾崎 みどり

思いがけずこの賞を頂き大変恐縮ですが、嬉しいです。定年退職まであと1年、賞に恥じぬよう『元気一番』に頑張りたいと思います！選出していただき、ありがとうございました。



### 爽やか賞

4階東病棟 池内 由美子

この度は「爽やか賞」を頂き、ありがとうございます。研修先でもヘルスケアシステムの先生から「とても良い取り組みですね」とお褒めの言葉をいただきました。これからも皆様への感謝の気持ちを忘れずに爽やかに頑張ります。

## 「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

診療科	10月		11月		12月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	87.3	219.0	77.9	172.1	78.9	296.5
循環器内科	100.0	345.5	88.2	135.3	90.9	400.0
小児科	86.7	53.3	92.3	46.2	52.9	41.2
外科	75.0	250.0	72.7	136.4	66.7	166.7
整形外科	91.3	126.0	88.8	92.8	92.5	120.4
形成外科	87.5	12.5	100.0	16.7	100.0	30.0
脳神経外科	73.3	163.3	61.5	161.5	64.7	217.6
皮膚科	62.5	25.0	72.7	9.1	68.8	6.3
泌尿器科	83.3	250.0	81.8	109.1	100.0	216.7
産婦人科	70.4	50.0	95.1	78.0	75.0	43.8
眼科	75.0	75.0	80.0	100.0	33.3	266.7
耳鼻咽喉科	75.0	100.0	100.0	200.0	100.0	200.0
放射線科	100.0	146.2	100.0	111.5	100.0	129.7
救急・総合診療科	25.0	175.0	0.0	100.0	0.0	466.7
計	83.7	134.7	85.2	109.5	82.0	146.9

単位 (%)

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ①紹介率が80%を上回ること
- ②紹介率が65%を上回り、かつ逆紹介率が40%を上回ること
- ③紹介率が50%を上回り、かつ逆紹介率が70%を上回ること

### 令和4年12月 紹介患者件数

145医療機関より  
462件ご紹介いただきました。



### 編集・発行元

地方独立行政法人徳島県鳴門病院  
病院広報委員会 編集長 漆川 敬治  
〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32  
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860

鳴門病院



ホームページもご覧下さい♪  
<https://naruto-hsp.jp/>



## 外 来 診 療 案 内

## 受付時間

午前8:30~11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

## 休 診 日

土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備考
内科	新患外来	中野 綾子	長樂 雅仁	三木 真理	日浅 由紀子	宮城 順子
	一 診 (専門外来)	日浅 由紀子	藤本 浩史 午前(神経) 午後(検診2次)	中野 綾子 (血液)	三木 真理 (呼吸器)	武市 俊彰 (血液)
	二 診 (専門外来)	大学医師	芳川 明奈	宮城 順子 (消化器)	大学医師	山村 篤司郎
	三 診	辻本 賀美	平岡 菜名	宮城 愛	中村 昌史	長樂 雅仁
	四 診 (糖尿病内分泌)	藤中 雄一	藤中 雄一 糖尿病透析予防外来		藤中 雄一	藤中 雄一
五 診 (検診2次)						
循環器内科	一 診	山崎 宙	大槌 祐一郎	大学医師	大槌 祐一郎	山崎 宙
	二 診				ペースメーカー外来	腫瘍循環器 第1・3週 心臓血管外科 第2・4週
小児科	一 診	小川 由紀子	北村 明子	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子
	二 診	北村 明子		北村 明子	アレルギー外来新患 (市岡 隆男)	北村 明子
	午 後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)	
外科	一 診	大塚 敏広	松本 亮祐	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭
	二 診	坂東 儀昭	尾方 信也	松本 亮祐	大塚 敏広	
整形外科	一 診 (初診)	平野 哲也	千川 隆志 (脊椎骨髄)	和田 一馬	橋本 采佳	松村 肇彦
	二 診 (再診)	松村 肇彦	遠見 達彦	橋本 采佳	千川 隆志	平野 哲也
	三 診 (再診)		和田 一馬			
	手の外科	日比野 直仁		日比野 直仁	横尾 由紀	日比野 直仁
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術
脳神経外科	午 前	阿川 昌仁	大畠 義憲	手術	大畠 義憲	阿川 昌仁
	午 後	(ドック・検査)	(ドック・検査)		(ドック・検査)	(検査・手術)
皮膚科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫
	午 後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫	
泌尿器科	一 診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕
	二 診		小泉 貴裕			由良 健太郎
産婦人科	一 診	漆川 敬治	篠原 文香	山田 正代	漆川 敬治	篠原 文香
	二 診 (10:30~)	山田 正代	漆川 敬治	篠原 文香	山田 正代	
	午 後	漆川 敬治	篠原 文香		山田 正代	
眼 科	午 前	谷 彰浩 (大学医師)		赤岩 慶 (大学医師)	仁木 昌徳 (大学医師)	大学医師
	午 後	谷 彰浩 (大学医師)		赤岩 慶 (大学医師)	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 (大学医師)	大学医師
		検査		検査	仁木 昌徳 (大学医師)	検査
耳鼻科	午 前		大学医師		大学医師	
放射線科	午 前	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ
	午 後	荒瀬 真紀	武田 有佳里		音見 暢一	
	放射線治療		川中 崇			川中 崇
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	手術	山野 雅弘	山野 雅弘
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術
救急・総合診療科	午前・午後	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎				

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください